事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和２年７月～令和２年１０月
1．初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	工藤、一戸、對馬、沓澤、山田、三上、今井 阿部、郷木、三浦、長尾、関川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画

・職員一人ひとりのコミュニケーション能力を身につける。

・職員間の伝達を密にし、情報の共有に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

・しっかりとコミュニケーションがとれている時もいれば、思いに寄り添えていない場合もあった。

・情報の伝達、共有に関しては口頭のみで済ませてしまうこともあり、配慮に欠ける対応をしてしまうこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	8	2	1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		10	2		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？		8	3	1	12
④	本人をささえるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	9	1	1	12

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・利用開始前に情報提供等の書類に目を通すことで情報の把握ができている。
・アセスメントシートを活用し、訪問時に傾聴することで本人や家族の思いを汲みとれるようにしており、相談されることがあれば、返答しすぐに答えられないようであれば、職員間で相談し後日返答している
・利用者が馴染めるような声掛けや環境作りができるよう努めており、現段階では利用を拒んだりされる利用者はおらず、通われている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・質の高い情報の共有ができていない。
収集した情報を共有するために文章化しているが、他の優先業務もある為、時間がかかってしまう。
また、限られた時間の中で全ての情報を共有する場合、書面より口頭での申し送りになりがちである。
また、ミーティングや申し送りノートを活用しているが、全部を把握しきれていない。
・注意事項や変更点の確認漏れがあり、利用者への気遣い、配慮の欠けた対応をしてしまった。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・確実性のある方法で落ち着いて情報の把握が出来るよう、情報共有の方法の見直しを行う。